



令和6年度 当初予算 記者会見資料

未来を展望した共生社会真庭をめざして ～みんなではぐくむ 子育てのまちへ～

岡山県 真庭市 総務部財政課

令和6年2月14日

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

令和6年度 当初予算の概要

- 一般会計 当初予算計上額 346億円 (対前年度比1.0%増)
- 全会計 当初予算計上額 549億円 (対前年度比0.7%増)

- ・第2次真庭市総合計画の実現に資する事業に取り組むとともに、物価高などの喫緊の課題にもしっかりと対応し、**過去最大**の予算規模
- ・予算編成方針で掲げた「こどもはぐみ応援プロジェクト」として、14億円を計上
- ・合併による施設の統合整理にかかる除却事業として、10億円を計上

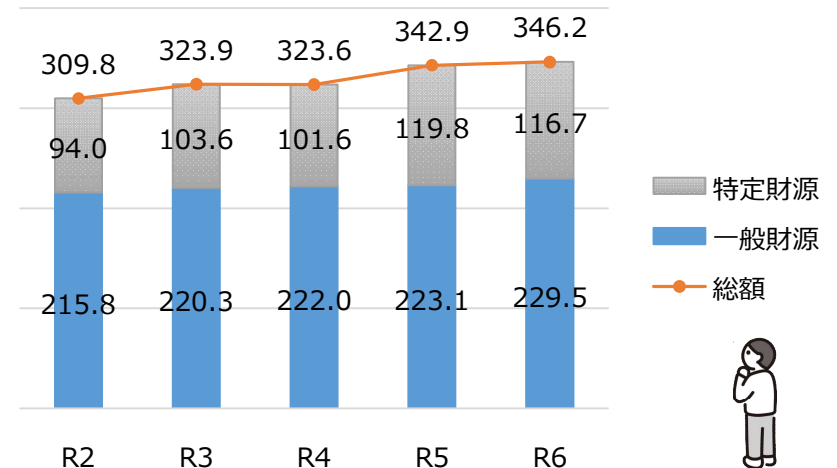
各会計予算額

(単位：百万円、%)

	R6当初	R5当初	比較増減	増減率
一般会計	34,618	34,286	332	1.0
特別会計	12,491	12,575	△85	△0.7
企業会計	7,820	7,680	139	1.8
総計	54,928	54,542	386	0.7

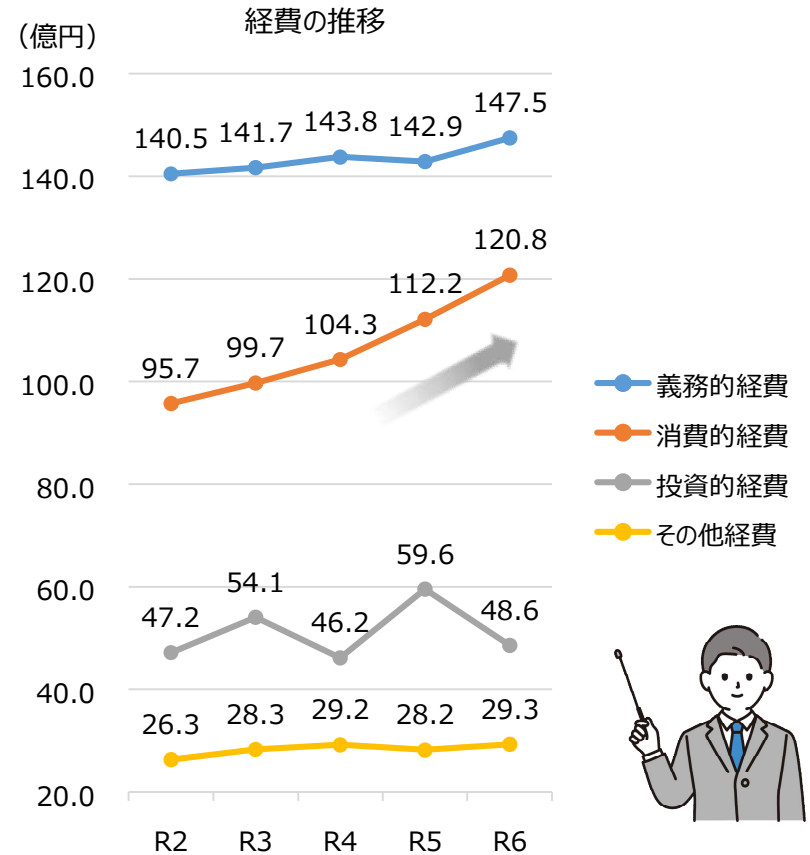
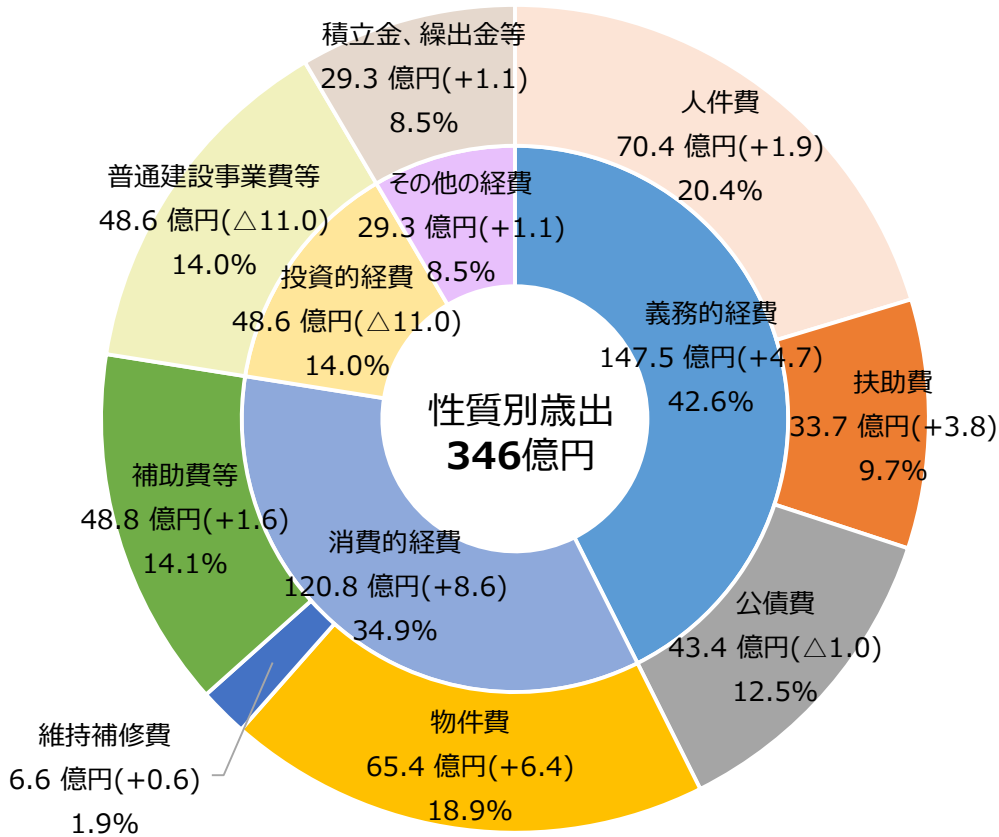
一般会計予算額の推移

(単位：億円)



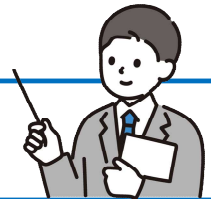
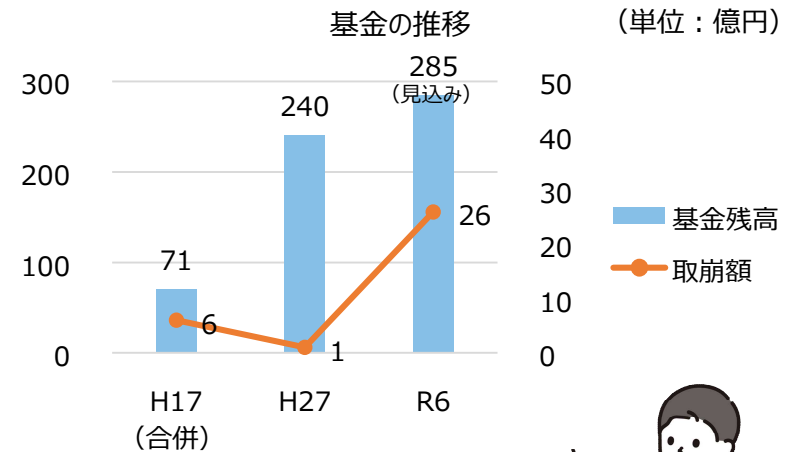
歳出予算の内訳（性質別）

歳出は、人件費や公債費、社会保障関係費などの義務的経費が全体の42.6%を占めています。
 また、物件費や維持補修費、補助費等などの消費的経費が、令和5年度と比べ全体で7.6%、約8.6億円の増となっていますが、施設解体や物価高に伴うサービス・施設管理等の委託料の増などによります。



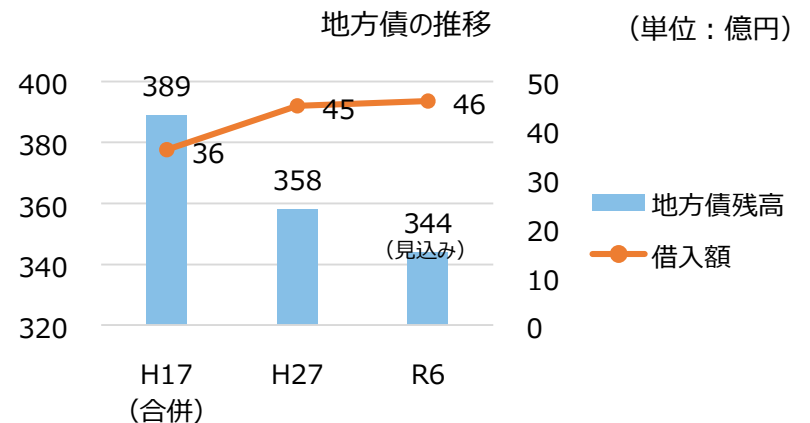
基金の活用

- 令和6年度予算では、こども子育て関係経費や社会資本等の整備など、未来へ投資するため、基金取り崩し額は、前年度当初予算に比べて3.7億円、16.4%増の26.4億円となりました。
- 国庫補助金や地方債など、有利な財源を検討しながら、基金についても積極的に活用していきます。

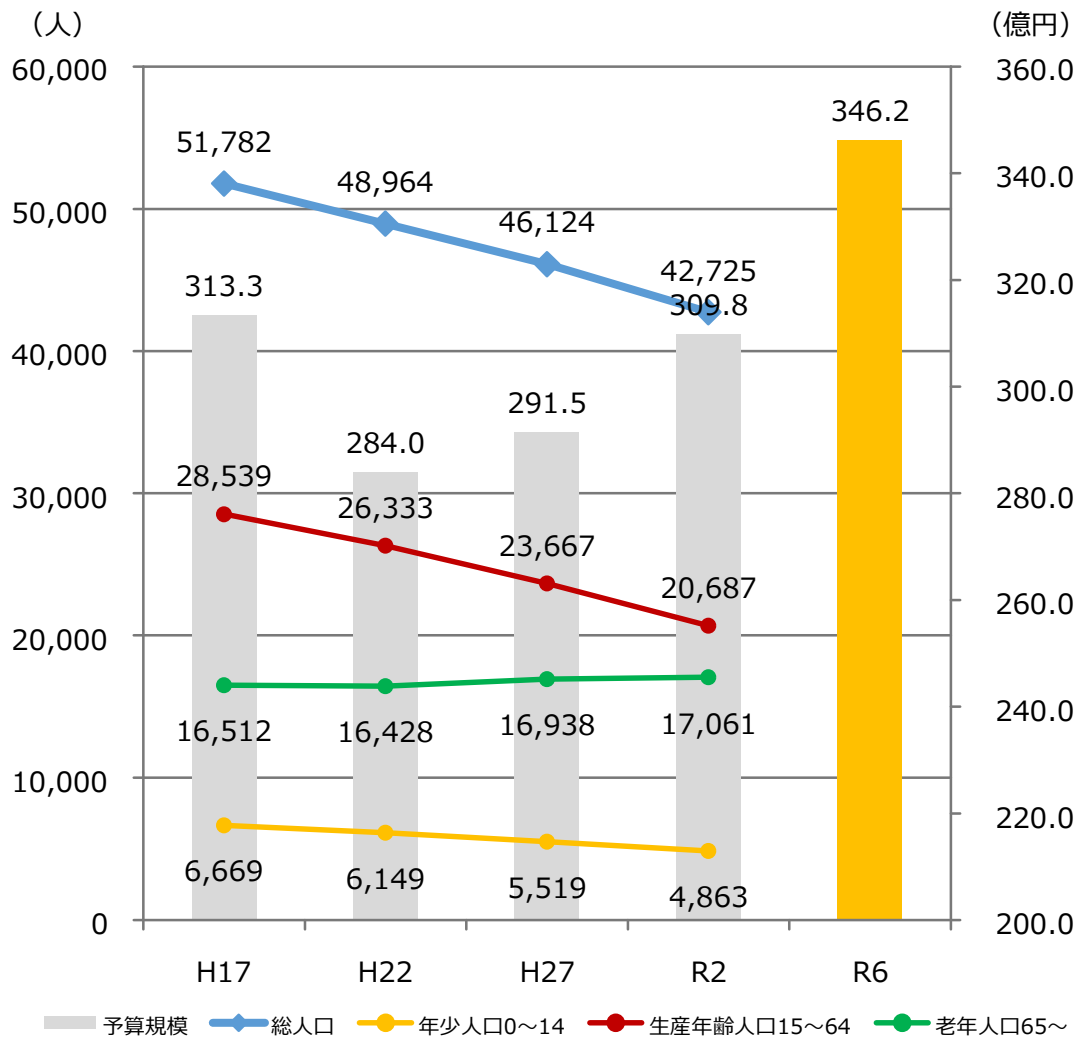


地方債の活用

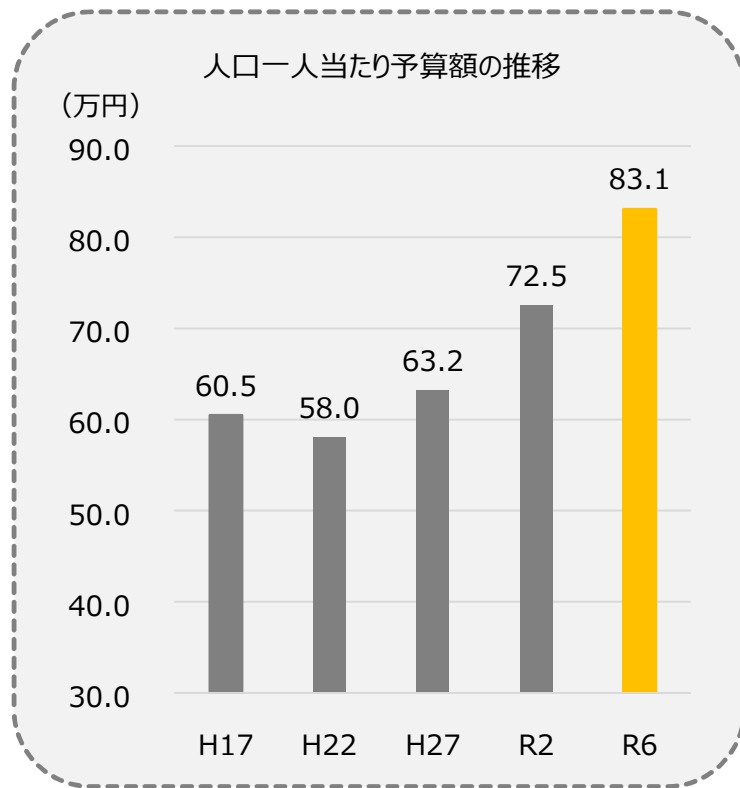
- 令和6年度予算においても、将来世代への負担も考慮しながら計画的に活用することで、地方債借入額は前年度当初予算に比べて1.4億円、3.0%減の45.7億円となりました。
- 地方債残高は前年度に比べ13.6億円増の344億円となりました。



当初予算額（一般会計）と人口の推移



※H17~R2：国勢調査人口



令和6年度の一般会計予算総額を真庭市の住民基本台帳人口41,673人（R6.1.1）で割ると、**一人当たり約83万円**の予算が使われることになります。

市民一人当たりの予算額



R6一般会計当初予算

歳入

市税

市民の皆さんが納めた税金です

約 **12.2** 万円

地方交付税等

国税の一定割合が交付されるもので自由に使えます

約 **38.1** 万円

地方債

施設整備などを行うために銀行などから借りるものです

約 **11.0** 万円

国県支出金

使い方を決められた上で、国や県から交付されるものです

約 **10.6** 万円

使用料 財産収入等

使用料や財産収入などです

約 **4.9** 万円

繰入金

貯金（基金）の取崩しです

約 **6.3** 万円

歳出

市役所、市議会の運営や交通安全対策など

約 **10.7** 万円

社会保障や子育て支援など



約 **20.8** 万円

健康増進やごみ処理など



約 **10.2** 万円

産業の振興

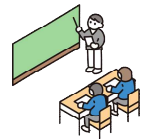


約 **7.6** 万円

道路、河川や公園の整備・維持など

約 **7.2** 万円

教育や文化・スポーツの振興



約 **10.2** 万円

消防や防災対策



約 **3.6** 万円

借入金の返済

約 **10.4** 万円

その他
貯金積立など



約 **2.4** 万円

令和6年度 当初予算のポイント

急激な少子化が進む中であっても、人口減少のスピードを緩やかにし、子どもを安心して産み育て、次の世代が夢と希望を持つことができるよう、「こども・子育て支援」や「循環型経済の推進」に加え、市の将来を見据えた「脱炭素化」「デジタル化」など、未来への投資へ重点的に予算を配分しました。

- ▶ 「真庭ライフスタイル」の多彩性を一層充実・成長させ、地方分散型のモデルを目指す「SDGS 未来杜市」として、人口減少社会であっても、持続的に発展する真庭の実現により、地域価値を高め、暮らしやすく活力のある地域を創り上げて行きます。
- ▶ 令和6年度は、第2次真庭市総合計画の最終年度となります。
これまでの成果を踏まえながら、総仕上げを意識した事業の検討を行うこととし、引き続き中期財政計画に基づく持続可能な財政運営を堅持しながら4つの政策の柱を常に意識して、将来を見据えて積極果敢に各種事業に取り組みます。

政策の柱

- 1) 地域みんなで子育てを応援する「こどもはぐくみ応援プロジェクト」
- 2) 自分らしく暮らせる「共生の地域社会まにわ」の実現
- 3) 市民とともにつくる持続可能な地域づくり
- 4) 未来に向けた「回る経済」の推進と脱炭素への挑戦

横断的な重点項目

久世校地利活用プロジェクトの推進

dXの推進

政策の柱：1) 地域みんなで子育てを応援する「こどもはぐくみ応援プロジェクト」

安心して子供を産み育てることができる社会を実現するため、出会い・結婚への希望を叶える支援、妊娠・出産を希望する方への支援、子育て世帯に寄り添った支援を行うとともに、安心して学ぶことのできる環境を整備するなど、こども子育て施策に最優先で取り組みます。

令和5年度
9.5億円

令和6年度
13.6億円

結婚

妊娠・出産期

乳幼児

小・中学生

高校生



出会い・新婚生活を支援

拡 新婚さんバックアップ事業 2,060万円

- ・結婚世帯への住宅補助
- 住宅の購入 新築 上限70万円→上限100万円
- 住宅の改修・引っ越し 上限30万円
- 住宅の賃貸 20万円～（初年度30万円、次年度以降20万円 3年間）

保育士人材の確保

新 真庭ではたらく保育士新生活支援事業 550万円
・真庭市内に就職した保育士の新生活を支援
給付金 50万円
※実家から通勤の場合 25万円



妊娠・出産・子育て期の支援

新 母子手帳アプリサービス 531万円

新 まにわの木ふれあい事業 105万円



安心して子どもを預けることができる環境と子どもの居場所づくり

新 民間認定子ども園サロン事業支援 1,735万円



新 放課後児童クラブの整備（落合放課後児童クラブほか） 1億1,459万円

良質な教育環境の提供

拡 真庭市里山留学事業（移住促進） 900万円

拡 教育魅力化推進事業 3,603万円

新 学習交流センター整備事業 4億6,859万円



相談支援：**新** こども家庭センター設置

出産育児生活支援：医療的ケア児訪問看護レスパイト事業

経済的支援：こども医療費無償化




子育て環境整備：**新** こどもはぐくみ応援事業、こども計画の策定、こども・子育て情報発信 1,712万円

主な事業のみ抜粋
「こどもはぐくみ応援プロジェクト2024」
で説明します。

政策の柱：2）自分らしく暮らせる「共生の地域社会まにわ」の実現

誰一人取り残さない社会の実現

新 総合計画推進事業 1,553万円【総合政策課】
・第3次真庭市総合計画（R7～R16）を策定します。

新 核兵器廃絶・平和推進事業 48万円【総務課】
 ・ヒロシマ平和学習プログラムへの参加（親子10組）を支援するなど、恒久平和実現に向けた市民の気運を醸成します。

拡 看護師等育成奨学金貸付金 600万円【健康推進課】
・地域医療を維持するため、看護人材を確保します。
対象者：真庭高校→全ての看護師等（助産師・保健師含）養成校
貸付額：看護科(1-3年) 月15,000円
専攻科(4-5年) 月30,000円 } →5万円/月
市内医療機関で勤務：1/4免除→全額返還免除

新 介護人材確保推進事業 49万円【高齢者支援課】
・介護保険サービスを維持するため、動画によるPRや真庭市地域包括支援センターのケアマネジャー資格更新費用を支援するなど介護人材の維持・確保を図ります。

拡 生活総合相談窓口【くらし安全課】

外国人とのコミュニケーション支援ツールを導入し、相談窓口機能の強化を図ります。



誰もが活躍できる社会の実現

協働のまちづくり推進事業 3,652万円【交流定住推進課】
・地域課題の解決や地域活性化を促進するため、NPO法人や地域づくり団体を支援します。

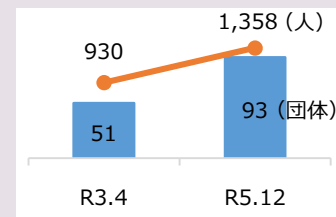
新 NPO活動資金補助金 うち 240万円



市内NPO法人（19団体）
子育て環境づくり、町並み保存、地域資源の活用、障害福祉、高齢者支援、不登校支援など
◆スタートアップ（活動の基盤強化）：上限30万円
◆ステップアップ（活動発展の連携・協働）：上限50万円

<介護特会> **集いの場活動支援** 2,276万円【高齢者支援課】

介護予防と交流を目的とした、ささえあいデイサービス、ふれあい・いきいきサロン（運動型）などの「集いの場」の運営費等を支援します。



介護保険料の引下げ【高齢者支援課】

第9期計画（R6～R8）
保険料基準額 5,720円/月 前計画から50円減額

政策の柱：3) 市民とともに作る持続可能な地域づくり

地域の総合的な公共交通

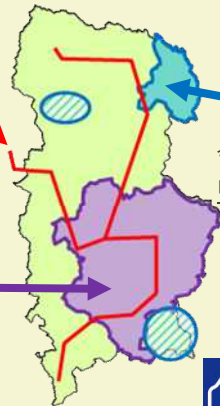
市民等の日常生活を支えるため、持続可能な地域の総合的な移動サービスを検討しながら維持・確保します。

拡 公共交通対策事業 1億8,456万円【くらし安全課】

・コミュニティバスまにわくん
幹線3路線、
枝線16路線
運行します。



・チョイソコまにわ
令和6年4月から
本格稼働します。
※久世、勝山、落合（一部除く）



・地域のあし（デマンド交通）
令和6年4月から
中和地域で新たに運行します。

●：地域のあし運行地域
二川地域（R2.6月～）
津田地域（R3.4月～）



鉄道関連

新 姫新線開業100周年 849万円【くらし安全課】
・中国勝山駅のリノベーションや記念イベントを開催します。

新 JR西日本株の購入 1億円【くらし安全課】
・資本参加による責任を持ち、地方鉄道を守る立場を明確にします。

駅舎環境整備 6,599万円【財産活用課】
・久世駅、月田駅、富原駅の駐輪場や落合駅の駐車場を整備します。

定住・転入を促進し住みやすいまちづくり

新 住宅政策推進事業 1,240万円【都市住宅課】
・住宅政策の最上位計画として、将来目標とその実現方法を示す「住生活基本計画」を策定します。

新 子育て世帯向けリフォーム 1,714万円【都市住宅課】
・市営立誠住宅の部屋を子育て世帯向けにリノベーションします。

拡 再掲) 新婚世帯の住宅支援 2,060万円【交流定住推進課】
住宅の購入 新築 上限70万円→上限100万円
住宅の改修・引っ越し 上限30万円以内
住宅の賃貸 20万円～（初年度30万円、次年度以降20万円 3年間）

空き家対策

空き家購入・改修支援
・空き家の購入（土地含む）
・空き家の改修、修繕等
補助率1/3 80万円以内

空き家家財撤去支援
・空き家の家財道具等の撤去
補助率3/4 20万円以内

政策の柱：3）市民とともに作る持続可能な地域づくり

市民の健康で豊かな生活の実現に向けた取り組み

健康サポート事業 931万円【健康推進課】

- ・日常歩数の増加、運動習慣の定着、生活習慣病予防に向けた取り組みを行います。

新 「まにこいん」アプリに連動した、健康づくり行動の活性化

- ・がん検診・特定健診・職場健診（人間ドック）の受診
- ・健康づくりイベントへの参加
- ・歩数と運動習慣の定着（まにこいんアプリ上での健康管理）



新 ゼロカーボンシティまにわ促進補助金 1,000万円【環境課】

- ・個人が脱炭素に寄与する設備等を導入する経費を補助します。
 - 太陽光発電設備 補助率：1/2 上限15万円
 - 高効率給湯器 補助率：1/2 上限5万円
 - 次世代自動車 補助率：国庫補助の1/2 上限30万円

真庭産木材需要拡大事業 4,160万円【林業・バイオマス産業課】

- ・真庭産木材の需要拡大と木材関連産業の活性化を図ります。
 - リノベーション 補助率：1/2 上限30万円
 - 新築60万円（ZEH上乗せ30万円）

キャッシュレス・市民ポイント推進事業 1億5,968万円

【総合政策課】

- ・「まにこいん」アプリとマイナンバーをデータ連携し、高度活用することで住民の利便性向上につなげます。



森の芸術祭に向けた取り組み

- 新 岡山県北で開催される国際芸術祭「森の芸術祭」を盛り上げ、一過性に終わらない芸術文化の振興、関係・交流人口の増加を目指します。

広報 100万円【産業政策課】

- ・特設ホームページの開設

受入環境整備 1,295万円【スポーツ・文化振興課ほか】

- ・市内文化芸術イベントの働きかけ、文化振興公演事業ほか
- ・海市山市など既存イベントとの連携、モデルツアーの造成（宿泊・滞在）
- ・バス、タクシーなど二次交通や周遊促進

地域交流・学校連携 149万円【スポーツ・文化振興課】

- ・映像制作のワークショップを開催

体制整備・開催負担金 1,310万円【産業政策課ほか】

市制20周年に向けた取り組み

- 新 市制20周年記念誌製作事業 554万円【秘書広報課】

市制施行費 20万円【総務課】

- 拡 真庭を元気にする活動応援補助金 600万円 + 追加分300万円

【交流定住推進課】

- ・元気あふれるまちづくりを推進するための、補助対象枠を20団体分追加しました。

活動補助金：15万円 対象：社会貢献のための幅広い事業

政策の柱：4）未来に向けた「回る経済」の推進と脱炭素への挑戦

ゼロカーボンシティ実現に向けた取り組み

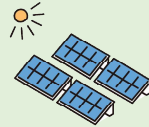


公共施設の省エネ化事業 2億694万円【環境課】

- ・中学校や文化センターなどの公共施設をLED化し、空調整備を行うことで省エネに向けた改修を行います。
(LED化:13施設、空調設備:10施設)

太陽光発電設備設置事業 1億1,581万円

- 【林業・バイオマス産業課】
- ・公共施設に太陽光発電設備及び蓄電池をPPA事業にて設置します。(久世エスパスセンターほか4施設)
※PPA:事業者が設置、運営、保守、撤去を行い、市は事業者へ電気代を支払う仕組み。



新 災害対策施設等整備事業 2,667万円【危機管理課】

- ・避難所(8施設)に、停電時には電気自動車から電気を供給できる給電設備を整備します。



公用車購入等事業 2,683万円【財産活用課】

- ・低炭素社会の実現に向け、公用車の計画的な更新に併せて、次世代自動車の導入を進めていきます。(11台うち次世代7台)
※2030年までに次世代自動車導入率100%にします。(特殊車両を除く)

生ごみ等資源化プロジェクト



家庭ごみ資源化促進事業 1,273万円【環境課】

- ・生ごみ分別収集モニタリング、一般廃棄物処理基本計画改訂

バイオ液肥濃縮施設整備事業 3億4,157万円【農業振興課】

- ・設計、施工管理、設備工事

継続 債務負担：R4～R6 13億8,183万円

廃棄物処理施設集約化事業 11億980万円【環境課】

- ・施設解体(北部CC、旭水苑等)、簡易中継施設整備

農作物ブランド化事業 863万円【農業振興課】

- ・バイオ液肥や牛ふん堆肥など真庭市の有機資材を活かした循環型農業による農産物をブランド化します。



生ごみ等資源化施設

生ごみの分別による、
可燃ごみの削減

バイオ液肥を使った、
循環型農業

生ごみ等資源化施設、
ごみ焼却施設集約化

政策の柱：4）未来に向けた「回る経済」の推進と脱炭素への挑戦

(単位：千円)

農業課題への戦略的対応

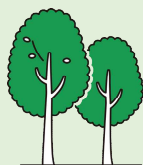
農業振興調査研究事業 1,963万円 【農業振興課】

- 新** ・公益財団法人中国四国酪農大学校等と連携し、小規模畜産業における畜産バイオガスプラントの実用化に向けた調査を行います。
- ・まにわ産ぶどうのブランド力強化を推進します。
- ・耕種、畜産、酪農業の抱える課題を解決するために、タスクフォースを編成します。

森林経営・管理体制の構築

新しい森林経営モデル推進事業 2,089万円 【林業・バイオマス産業課】

- ・市内の山林所有者の意向調査を行い、調査結果をもとに意欲のある市内事業者とのマッチングを行い集積化を推進します。
- 新** ・市有林を核とした森林管理組織立ち上げの検討を行います。



全国植樹祭に向けた取り組み

「第74回全国植樹祭2024岡山」のサテライト会場であるグリーンナブルヒルゼンでイベントを行います。

サテライト会場イベント 284万円

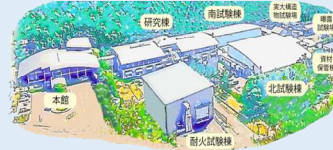
「森林林業・木材産業活性化基金」の使途

森林整備	作業道の新設支援 再造林に関する支援	13,000
	新 経営管理制度意向調査 山守協定の運用 管理組織立ち上げ検討	20,386
	高性能林業機械導入支援 広葉樹・早生樹の活用	84,984
	林道・作業道維持補修強化	19,976
	林業DX化の促進支援 森林整備設計委託	28,688
新 有害鳥獣による 新植苗の食害を防ぐ	3,380	
木材利用	リフォーム支援 新築木造住宅支援	34,821
	新 木のおもちゃ設置 ※つどいの広場、中央図書館など全9カ所 木の未来をつなげるプロジェクト	3,922
	公共施設の木造化 ※駅駐輪場など	26,630
人材育成	担い手確保支援 資格取得支援	831
計		236,618

久世校地利活用プロジェクトの推進

- 新** まにわ地域共創拠点整備 5,279万円 【総合政策課ほか】
 - ・森林・木材・木造建築に関する教育・研究施設をはじめ真庭の未来づくりの拠点整備に向け、官民連携導入可能性調査や地形測量、同校地へのアクセス道路予備設計などを行います。
- 新** 保育園施設整備 8,028万円 【子育て支援課】
 - ・「認定こども園」を整備するため、実施設計などを行います。

拠点イメージ



森林・木材・木造建築に関する
実地の知見・技術の集積
地域となる教育・研究



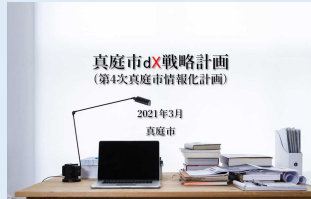
こども園



農業の担い手育成

dXの推進

「真庭市d x戦略計画」 2021年度～2025年度



「第2次真庭市総合計画」の基本目標の達成に向けた「6つの柱」の実現、特に「真庭市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの目標の

実現を重視し、デジタル技術も活用した変革の道筋を示す戦略で、具体的な実施施策については「真庭市dX戦略実施計画」に位置付けられています。



- 新** (再掲) 妊産婦ケア事業 531万円 【健康推進課】
 - ・母子手帳アプリ導入
- 幼児教育施設ICT化推進事業 2,101万円 【子育て支援課】
 - ・通園情報アプリ導入 ※新規導入10園、導入済み7園



- 農業振興地域DX推進事業 578万円 【農業振興課】
 - ・農地台帳等データ管理の一元化
- 森林・林業dX推進事業 1,012万円 【林業・バイオマス産業課】
 - ・資源データ収集分析、適切なゾーニング等の検討



- 基幹業務システム標準化・共通化事業 2億1,180万円 【総合政策課】
 - ・システム標準化移行経費負担金
- 情報化計画推進事業 7,091万円 【総合政策課】
 - ・市役所のネットワーク最適化、デジタル人材活用

人口減少対策事業（再掲）

こどもはぐくみ応援プロジェクト

- こどもはぐくみ応援プロジェクト

共生の地域 社会まにわ

- 総合計画推進事業
- 生活総合相談窓口

持続可能な 地域づくり

- 空き家対策

「回る経済と 脱炭素

- エネルギー政策の強化

社会減対策事業

- 真庭市里山留学事業（移住促進）
- 教育魅力化推進事業
- 学習交流センター整備事業
- 真庭ではたらく保育士新生活支援事業



- 協働のまちづくり推進事業
- NPO活動資金補助金



- 住宅政策推進事業
- 子育て世帯向けリフォーム
- 新婚世帯の住宅支援

- 公共交通対策事業
- 姫新線開業100周年
- JR西日本株の購入
- 駅舎環境整備



- ゼロカーボンシティまにわ促進補助金
- 真庭産木材需要拡大事業
- キャッシュレス・市民ポイント推進事業

- 太陽光発電設備設置事業
- 災害対策施設等整備事業

- 家庭ごみ資源化促進事業
- バイオ液肥濃縮施設整備事業
- 廃棄物処理施設集約化事業
- 農作物ブランド化事業



自然減対策事業

- 母子手帳アプリサービス
- まにわの木ふれあい事業
- 民間認定こども園サロン事業支援
- 新婚さんバックアップ事業



- 看護師等育成奨学金貸付金
- 介護人材確保推進事業
- 介護保険料の引下げ
- 集いの場活動支援

- 健康サポート事業
- 「まにこいん」×「健康」事業



結婚

妊娠・
出産期

乳幼児

小・中
学生

高校生

妊娠・出産・子育て期の支援

安心して子どもを預けること
ができる環境と子どもの居場
所づくり

出会い・
新婚生活
を支援

良質な教育環境の提供